

ひな祭りは古代中国の習慣に由来しており、日本に伝わってからは、女の子の災厄を払い、健やかな成長を願ってお祝いする行事となりました。美しいひな人形と豪華なお祝い膳を囲んで、ひな祭りを盛大にお祝いしてくださいね。

紅葉台



新聞

第119号

2024年
3月2日

発行人：関谷 孝

餅つき&どんど焼き

1月14日毎年恒例の新春行事。今年は前日に雪が降り公園は真っ白。寒い朝でしたが、天気は回復し、温かな一日になりました。コロナ禍でも規模を縮小して行っていたのですが、今年はずっと通りもち米50キロをふかしての餅つきになりました。公園には7台のだるまストーブが並び、それぞれにもち米を3段にして蒸かします。それだけでも壮観です。これもみころも幼稚園の備品があつてのことで、住民の曾木さんが(園長)毎年尽力してくださっているお陰です。またテニスサークルの人たちがダルマストーブに陣取って薪をくべ、お湯を足しながらもち米の番をします。その他にも、甘酒や豚汁、清酒もふるまわれました。今年は新たに備蓄品の乾パンも自由にお持ち帰りになっていました。地域の人はお餅券引き換えで1パックもらえます。今年はいんこときな粉餅でした。つきたて餅は格別で柔らかく美味しいです。中央には昨夜から組み立てられたどんど焼きがあります。皆さんお正月の飾りや書初めなど持ち寄って無病息災を願います。これを組み立てるのはお祭りに精通しているKさん。



今年**日本語の会の生徒が10人程**来ました。日本で**技能実習**として働いている人たちが主にベトナムの若者です。餅つきはなんといっても若者の力が必要です。高齢になっているこの地域は毎年餅つきがひと仕事です。ベテランの餅つき担当の方からお餅の付き方を教えてもらい力いっぱいついていました。慣れてくると日ごろの仕事の成果かすぐにコツを覚えリズムカカルに上手についていました。つき立ての餅はすぐに子供会のお母さんたちがいるところに運ばれます。きな粉とあんこをまぶされ、手際よく小さな団子になります。子供たちは小さい団子をお盆に並べふるまい餅として、来た人たちにふるまいます。今年はいんこときな粉餅でした。つきたて餅は格別で柔らかく美味しいです。中央には昨夜から組み立てられたどんど焼きがあります。皆さんお正月の飾りや書初めなど持ち寄って無病息災を願います。これを組み立てるのはお祭りに精通しているKさん。



今年**日本語の会の生徒が10人程**来ました。日本で**技能実習**として働いている人たちが主にベトナムの若者です。餅つきはなんといっても若者の力が必要です。高齢になっているこの地域は毎年餅つきがひと仕事です。ベテランの餅つき担当の方からお餅の付き方を教えてもらい力いっぱいついていました。慣れてくると日ごろの仕事の成果かすぐにコツを覚えリズムカカルに上手についていました。つき立ての餅はすぐに子供会のお母さんたちがいるところに運ばれます。きな粉とあんこをまぶされ、手際よく小さな団子になります。子供たちは小さい団子をお盆に並べふるまい餅として、来た人たちにふるまいます。今年はいんこときな粉餅でした。つきたて餅は格別で柔らかく美味しいです。中央には昨夜から組み立てられたどんど焼きがあります。皆さんお正月の飾りや書初めなど持ち寄って無病息災を願います。これを組み立てるのはお祭りに精通しているKさん。



今年**日本語の会の生徒が10人程**来ました。日本で**技能実習**として働いている人たちが主にベトナムの若者です。餅つきはなんといっても若者の力が必要です。高齢になっているこの地域は毎年餅つきがひと仕事です。ベテランの餅つき担当の方からお餅の付き方を教えてもらい力いっぱいついていました。慣れてくると日ごろの仕事の成果かすぐにコツを覚えリズムカカルに上手についていました。つき立ての餅はすぐに子供会のお母さんたちがいるところに運ばれます。きな粉とあんこをまぶされ、手際よく小さな団子になります。子供たちは小さい団子をお盆に並べふるまい餅として、来た人たちにふるまいます。今年はいんこときな粉餅でした。つきたて餅は格別で柔らかく美味しいです。中央には昨夜から組み立てられたどんど焼きがあります。皆さんお正月の飾りや書初めなど持ち寄って無病息災を願います。これを組み立てるのはお祭りに精通しているKさん。



12時になると最後のフィナーレ。どんど焼きがあります。前日に長い竹を削って作った竿をもってその先に餅団子を付けます。子供たちや大人も交じって並ぶと雄大ですね。自治会長の谷口さんが今年の健康と無事を祈って点火します。あっという間に火が燃え

上がり天に昇っていきます。無病息災を願います。火が鎮火して下火になると、残り火で竹の先につけた餅を焼きます。あまり近づけると餅が真っ黒になるので火加減が大事です。ふっくら焼いて食べると美味しいですね。そのすきに大人は窯やボール等みころも幼稚園から借りた大量の道具を洗い乾かします。どんど焼きは、皆さん手際よく最後に火の始末をして後片付けもぼっちでした。いつも近くに消防車が待機しています。火の始末は大事ですから。これだけの行事を行っているのはなかなかないことではないでしょうか。日本の伝統行事がここでは受け継がれ海外の人にも見ていただけて本当に良かったと思いました。前日から薪を割り、様々な準備や片づけをしてくれたたくさんの人たちのお陰と改めて思い感謝です。自分もできることは進んでしたいと思いました。ベトナムの人たちも「日本のお祭り楽しかった」「おもちも美味しかった」「自分たちの国にはないのでいい経験になった」とたくさん感想を話していました。このような機会は、日ごろ顔を合わせるのではない人たちとも楽しく談笑することが出来、地域の人たちを結ぶことにもなります。その意味でも貴重です。役員の皆様に感謝です。



来年も餅つきをする若い人を募集します！！

粕谷和夫の観察日記



左側がオニグルミの冬芽です。褐色の短毛に覆われた裸芽で葉痕(葉の落ちた痕)が羊の顔のような形をしています。写真の右側はアオギリの冬芽です。ともに1月31日に日の出町の平井川河原で撮りました。



2月5日の雪で地面が覆われたため、小鳥たちは餌探しが大変だとおもいます。本日河原を歩いていると、カシラダカが雪の解けた部分の地面で採餌していました。



トモエガモです。朝日新聞で千葉の印旛沼にトモエガモが数万羽の規模で越冬している記事を見たので、行って見ました。北総線の印旛日本医大駅から往復12km歩きました。奥にカモの大群がいたので、その大群がトモエガモだと推定し、こちらの観察場所に移動すると、近くにトモエガモがいました。オナガガモの群れの中にいました。

紅葉台新聞は、「高尾フモト同盟」のHPに公開されています。高尾の情報や働く人たちが紹介されています。興味を持った方は、覗いてみてください。また、皆様からの情報や投稿もお待ちしています。